

安全に関する改善事例

記入日: 2005年 10月 27日
 (所属会社) (氏名) (連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
徳富ダム	北海道	北海道開発局	G	78.4m	309.0m	530
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	コンクリートダム堤体工	重機事故	人的要因	はさまれ	有: (無)	

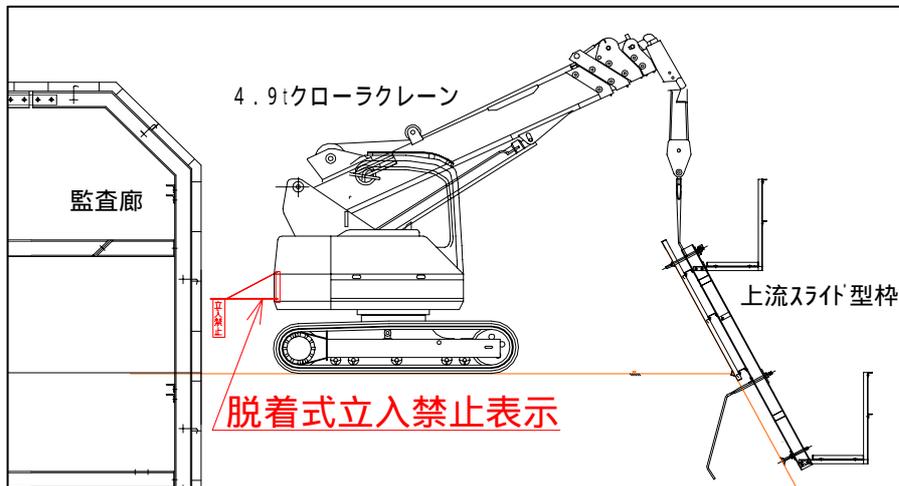
改善の概要:
 堤体上より上下流面の鋼製スライド型枠を4.9tクローラークレーンにて引き上げる作業を行なう時次々と左右岸方向へ移動しながらの作業となること、旋回作業がないことより大きな作業範囲としては、従来通りカーコーン等を使用しクレーン本体にも張り出し式の作業半径表示体を取り付けた。

特許の有無
 有: (無)

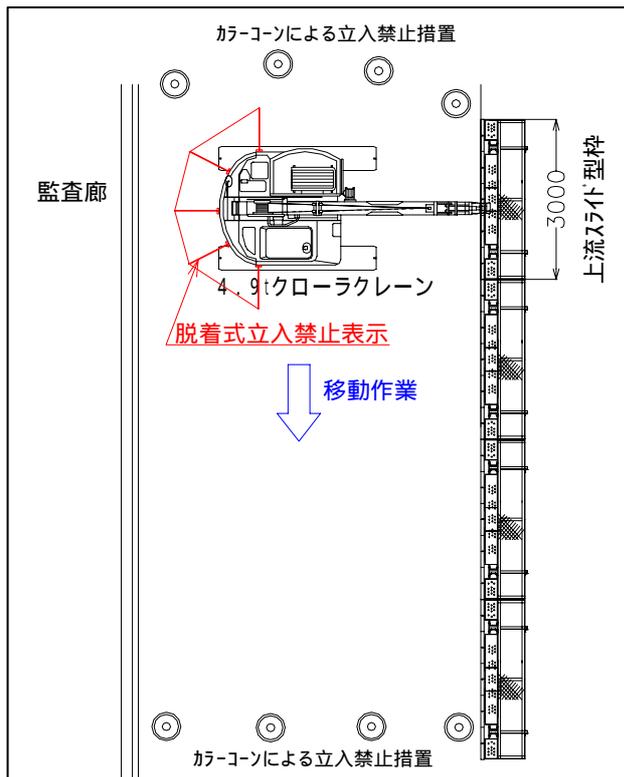
メリット:
 重機(クローラークレーン)と構造物の挟まれ事故を防ぐため重機(クローラークレーン)本体後方に簡単に取り付けられ脱着も容易である。

デメリット:
 特になし(ただし大きな範囲での作業半径明示は従来通り)

改善後 (略図または写真)



ダム上流面などの上流型枠と構造物が隣接している場所の立入禁止表示



マグネット脱着式(折りたたみ収納可能)